

# 平成29年度 栄区区民意識調査 結果概要

## 【調査概要】

- ・ 調査対象： 住民基本台帳から無作為抽出した栄区在住の20歳以上の男女3,000人
- ・ 調査期間： 平成29年11月22日～12月11日
- ・ 調査手法： 郵送配布、郵送回収
- ・ 設問数： 27問
- ・ 回収数： 1,393件（回収率46.4%）

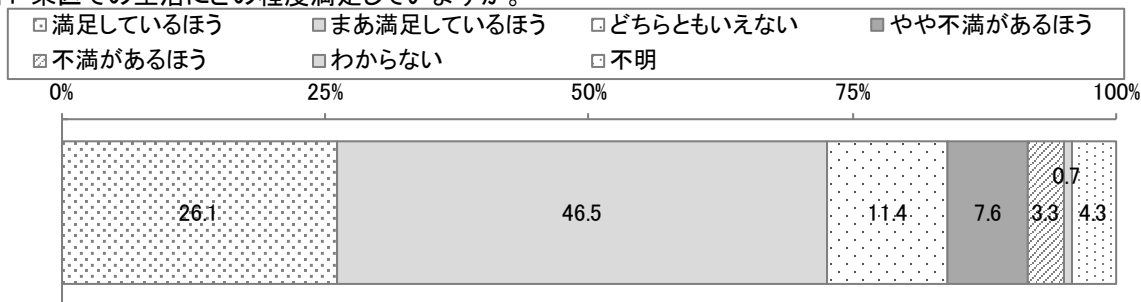
## 【調査結果】

### 1. 生活の満足度：

#### ① 栄区での生活の満足度：

- ・ 「まあ満足」が46.5%を占め、「満足」(26.1%)を合わせると7割以上が『満足』していると回答している。一方で「やや不満」、「不満」の合計の割合は10.9%である。

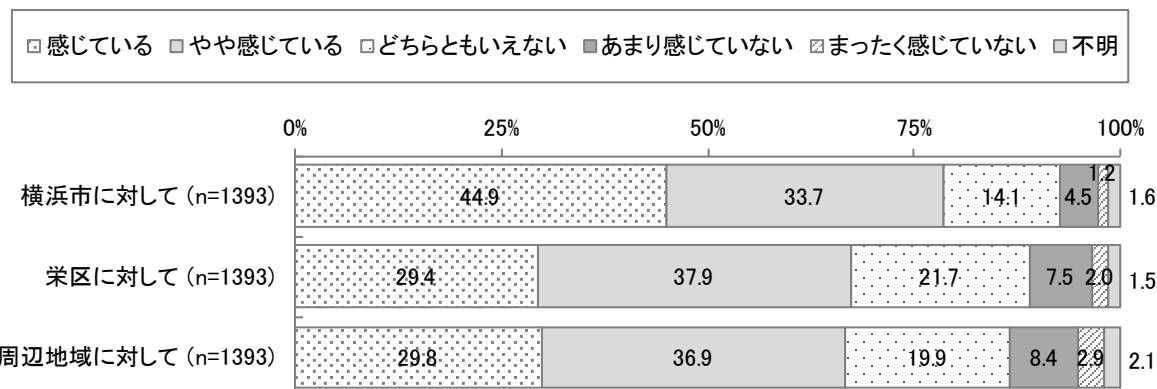
問1 栄区での生活にどの程度満足していますか。



#### ② 横浜市、栄区、周辺地域への愛着や誇り：

- ・ 横浜市に対する愛着や誇りを感じる割合は、「感じている」、「やや感じている」を合わせて78.6%に達する。
- ・ 栄区、周辺地域に対して愛着や誇りを感じる割合は、「感じている」、「やや感じている」を合わせてそれぞれ67.3%、66.7%である。

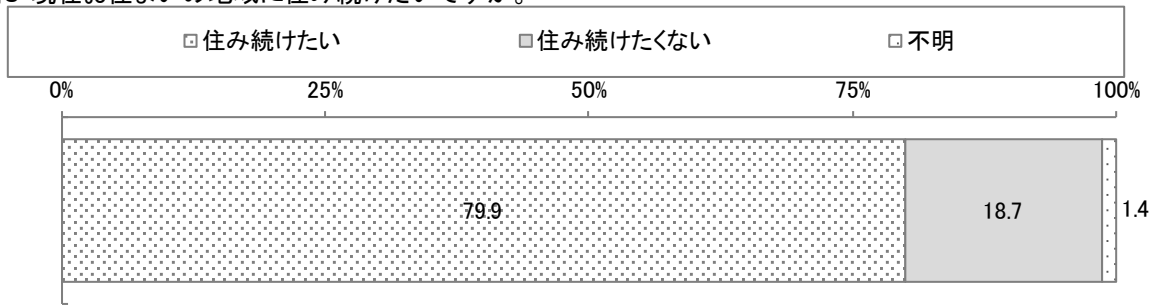
問2 横浜市、栄区、周辺地域に対して、愛着や誇りを感じていますか。



② 定住意向:

- 現在の居住地域に「住み続けたい」と回答した比率は79.9%である。

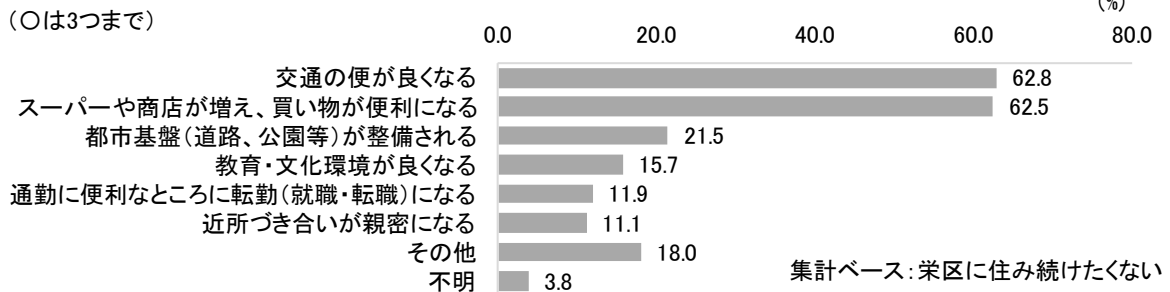
問3 現在お住まいの地域に住み続けたいですか。



③ 定住のために必要なこと:

- 「交通の便が良くなる」、「スーパーや商店が増え、買い物が便利になる」が6割を超え、他の項目を大きく上回る。

問3-1 住み続けたいと思うようになるには、どのようなことが必要とお考えになりますか。

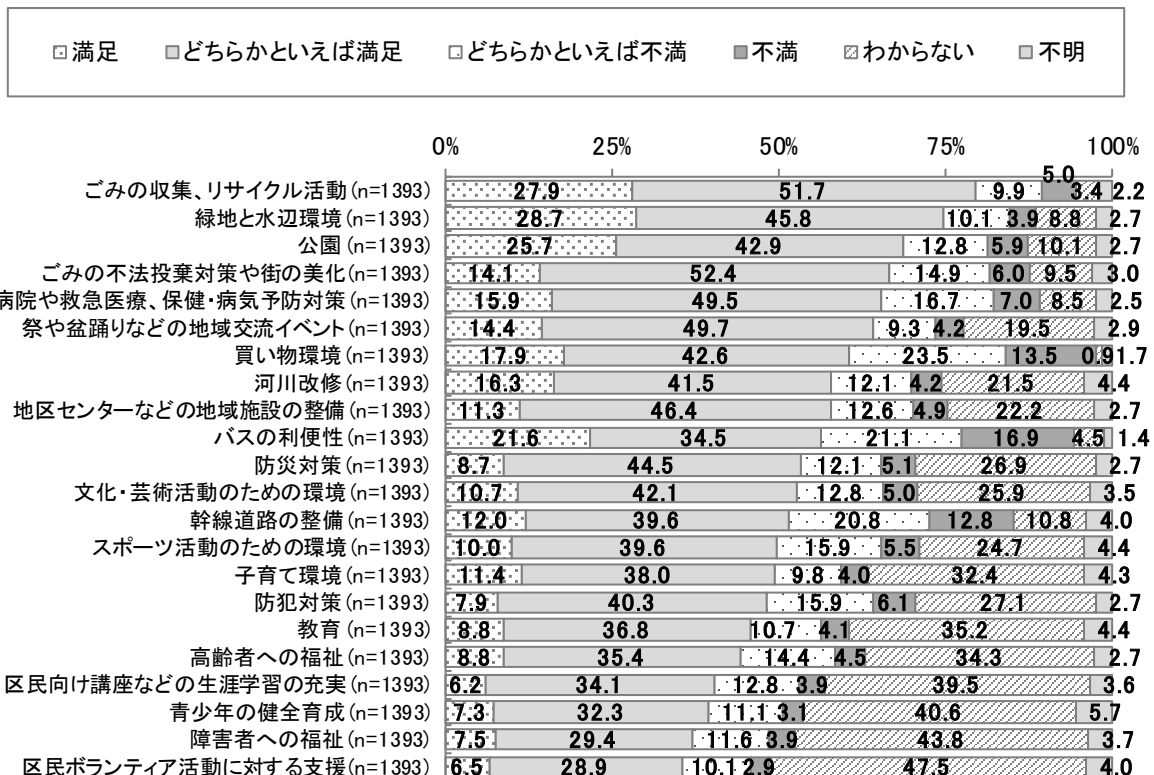


3. 生活意識:

① 生活環境への満足度:

- 「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が最も高いのは「ごみの収集、リサイクル活動」で、「緑地と水辺環境」、「公園」、「ごみの不法投棄対策や街の美化」、「病院や救急医療、保健・病気予防対策」が続く。

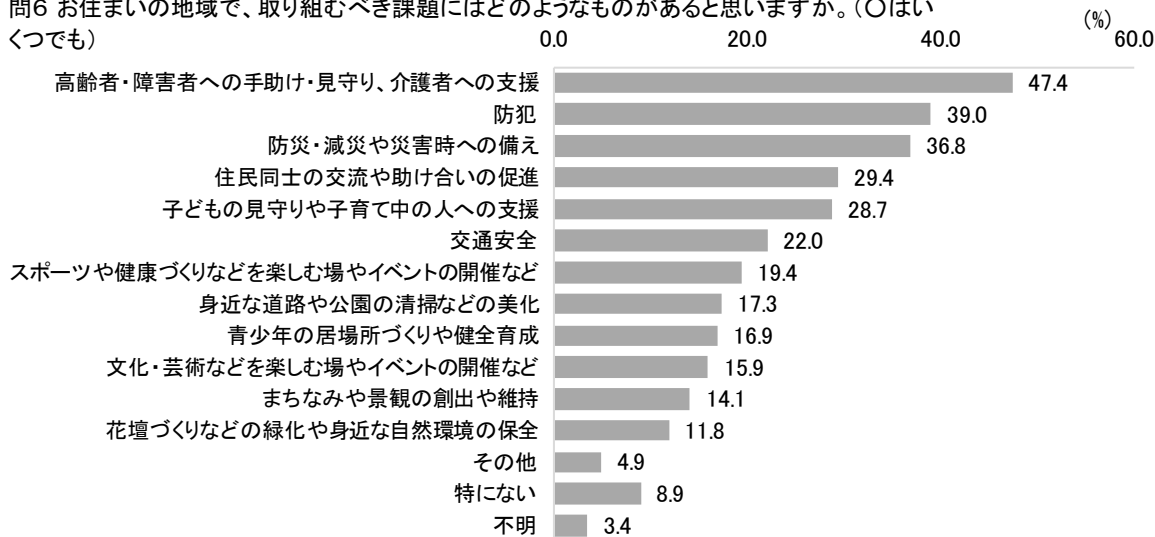
問4 以下の項目について、どの程度満足していますか。



② 取り組むべき課題:

- ・「高齢者や障害者などへの手助けや見守り、介護をしている人への支援」が47.4%で最も多くあげられている。「防犯」、「防災・減災や災害時への備え」が続き、3割を超えている。

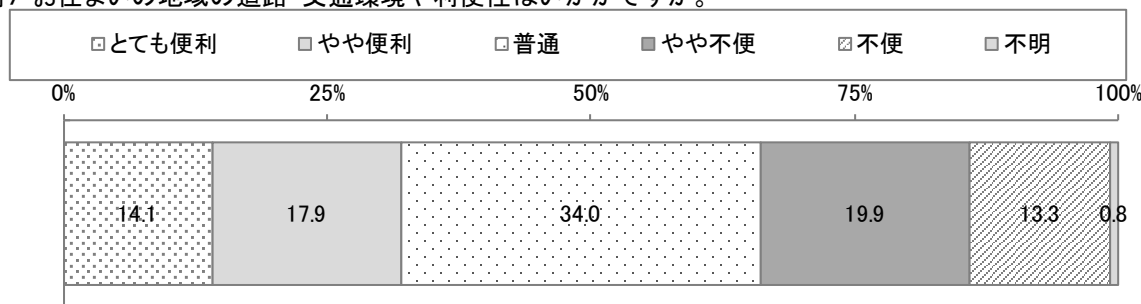
問6 お住まいの地域で、取り組むべき課題にはどのようなものがあると思いますか。(○はいくつでも)



4. 道路・交通について:

- ・32.0%が「とても便利」、「やや便利」と回答している。「やや不便」、「不便」の合計は33.2%で、『便利』と『不便』がほぼ同じ割合で存在している。

問7 お住まいの地域の道路・交通環境や利便性はいかがですか。

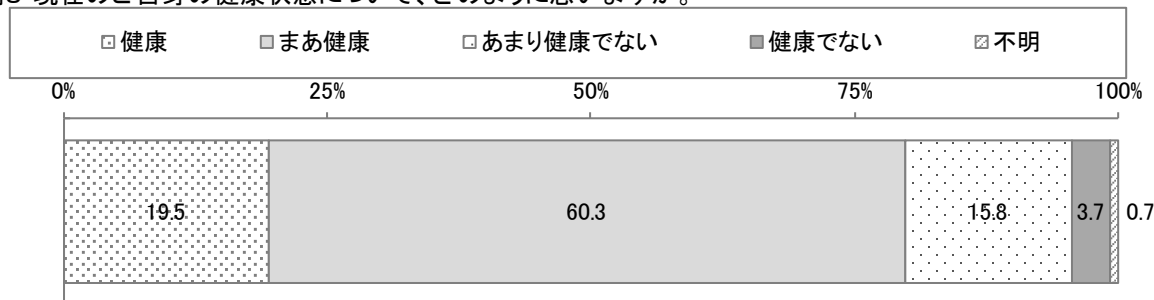


5. 健康・福祉について:

① 健康状態:

- ・「健康」、「まあ健康」の合計の割合は8割弱に達し、「あまり健康でない」、「健康でない」の合計を大きく上回る。

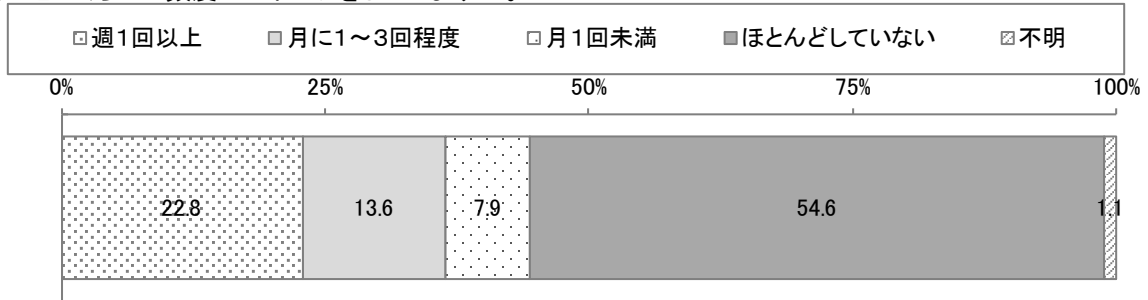
問8 現在のご自身の健康状態について、どのように思いますか。



② スポーツ頻度:

- ・「週1回以上」の割合は22.8%である。「ほとんどしていない」は54.6%である。

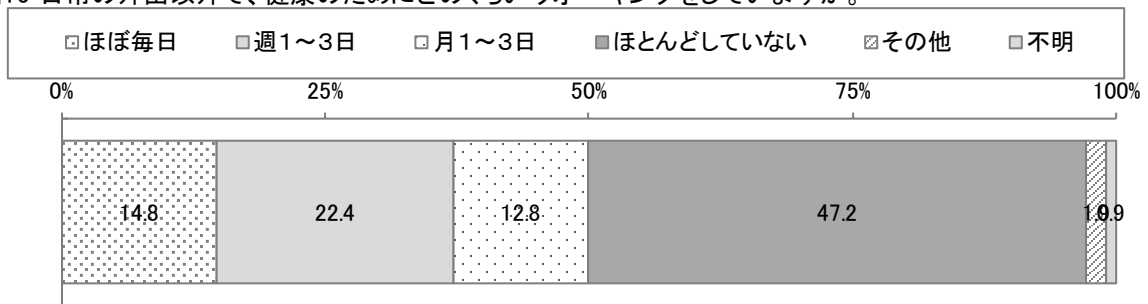
問9 どのくらいの頻度でスポーツをしていますか。



③ ウォーキング頻度:

- ・「ほぼ毎日」の割合は14.8%、「週1~3日」を合わせると37.2%である。「ほとんどしていない」は47.2%である。

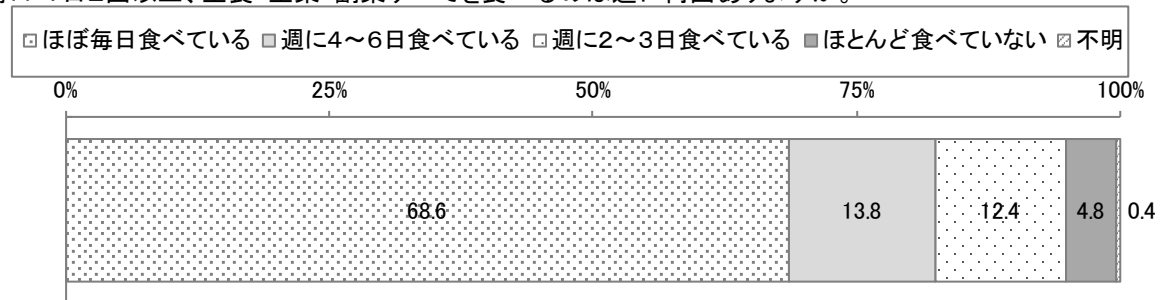
問10 日常の外出以外で、健康のためにどのくらいウォーキングをしていますか。



④ 1日2回以上の食事:

- ・「ほぼ毎日食べている」が68.6%で、「ほとんど食べていない」は4.8%である。

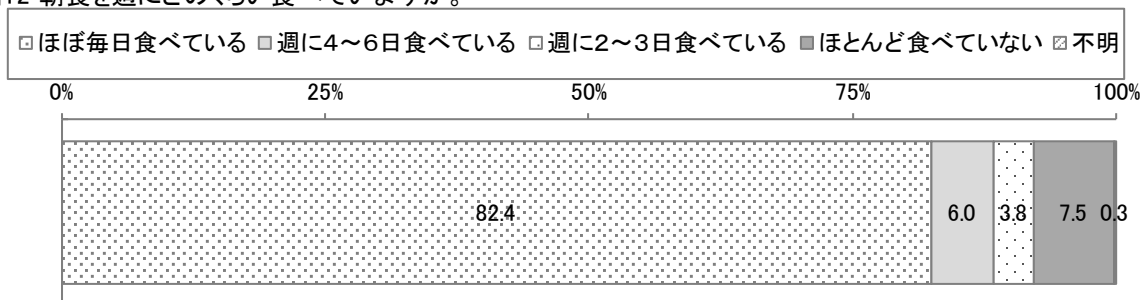
問11 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べるのは週に何回ありますか。



⑤ 朝食:

- ・「ほぼ毎日食べている」が82.4%で、「ほとんど食べていない」は7.5%である。

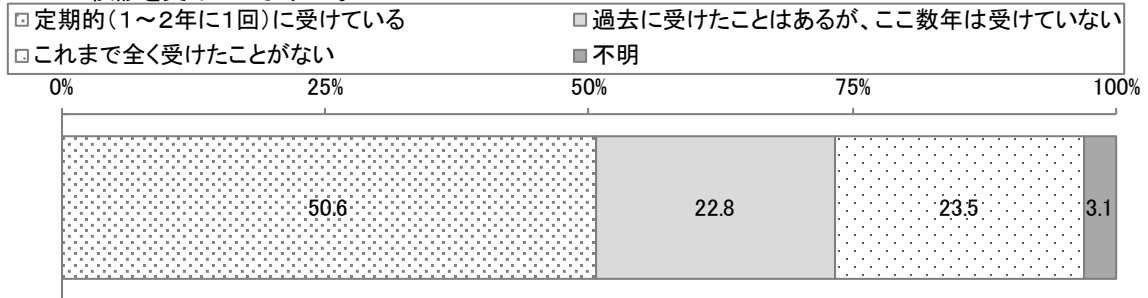
問12 朝食を週にどのくらい食べていますか。



⑥ がん検診:

- ・「定期的(1~2年に1回)に受けている」が50.6%で、「これまで全く受けたことがない」は23.5%である。

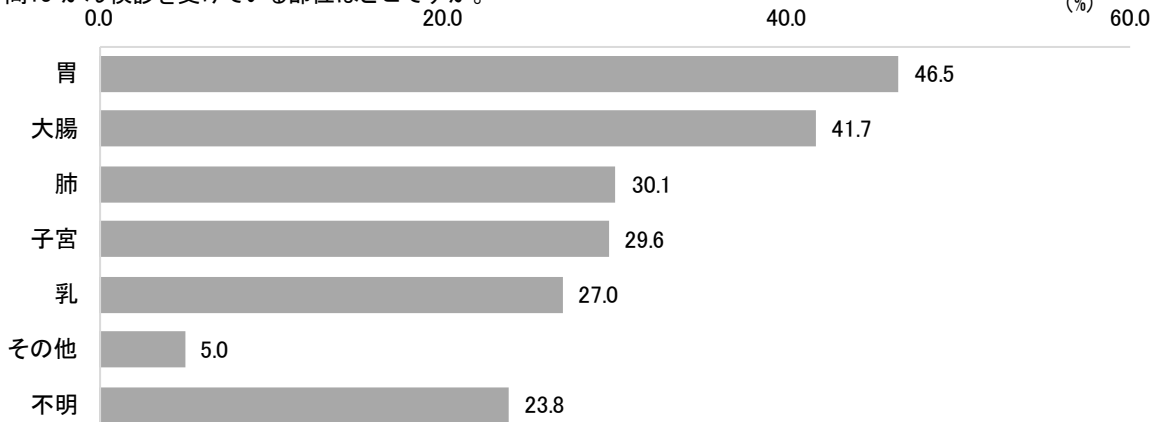
問13 がん検診を受けていますか。



⑦ がん検診部位:

- ・全体では「胃」が46.5%で最も高く、「大腸」、「肺」が続く。

問13 がん検診を受けている部位はどこですか。

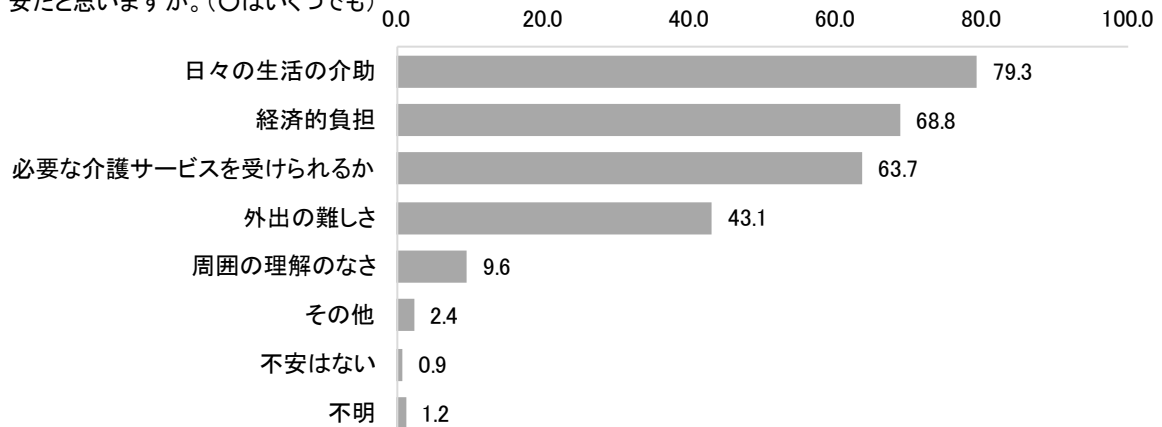


集計ベース: がん検診を定期的に受けている

⑧ 介護に対する不安

- ・「日々の生活の介助」が79.3%で最も高い。「経済的負担」、「必要な介護サービスが受けられるか」が続き、6割を超えている。

問14 もしご自身やご家族が病気や障害で介護が必要な状況だったとしたら、どんなことが不安だと思いますか。(〇はいくつでも)

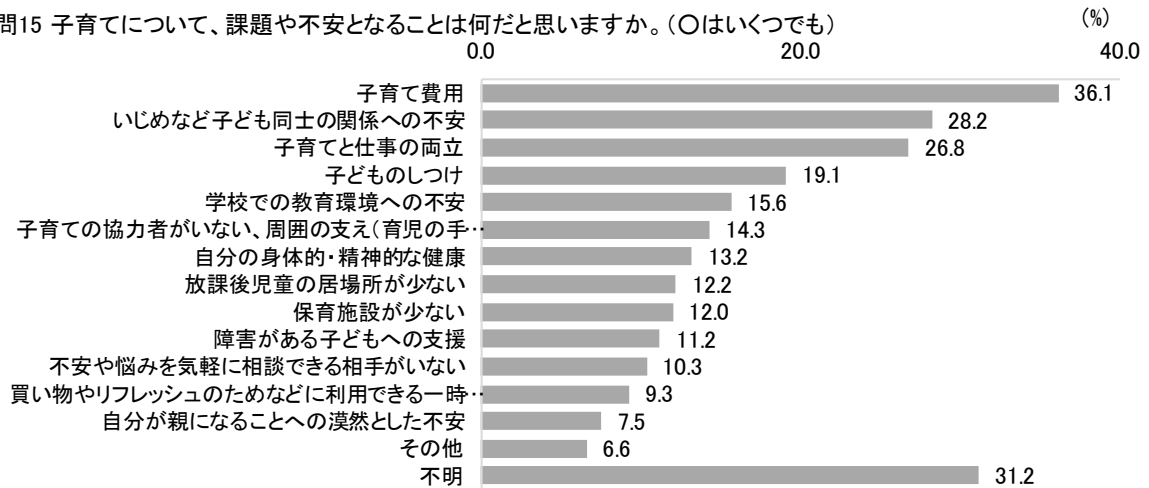


## 6. 子育てについて:

### ① 子育てについての課題や不安:

- ・「子育て費用」が36.1%で最も高い。「いじめなど子供同士の関係への不安」、「子育てと仕事の両立」が20%台で続く。

問15 子育てについて、課題や不安となることは何だと思えますか。(○はいくつでも)

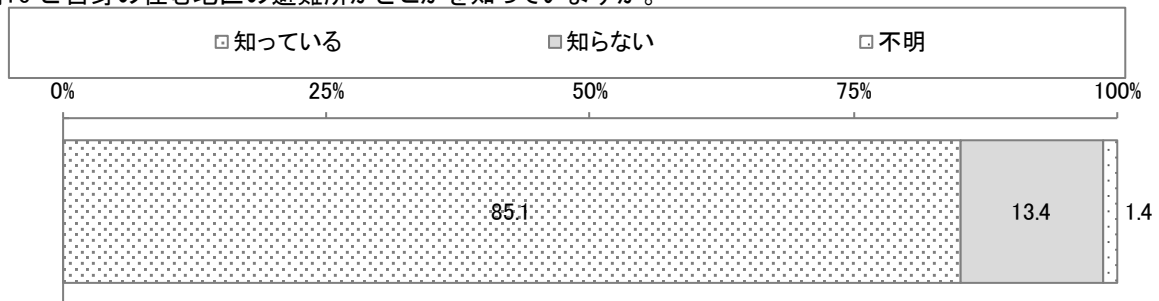


## 7. 防災について:

### ① 地区の避難所の場所の認知:

- ・地区の避難所の場所を「知っている」割合は85.1%である。

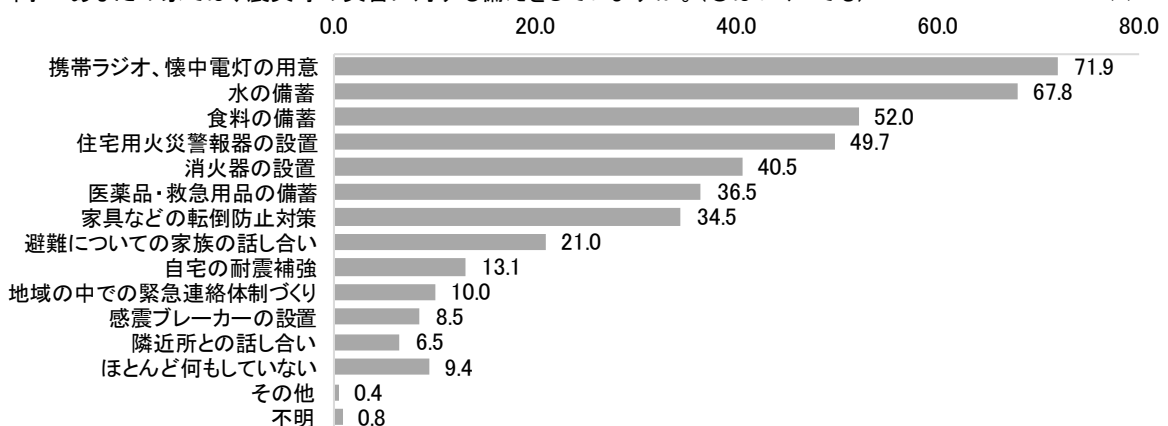
問16 ご自身の住む地区の避難所がどこかを知っていますか。



### ② 災害に対する備え:

- ・「携帯ラジオ、懐中電灯の用意」が最も高く、71.9%に達する。「水の備蓄」(67.8%)、「食料の備蓄」(52.0%)が続いて高い。

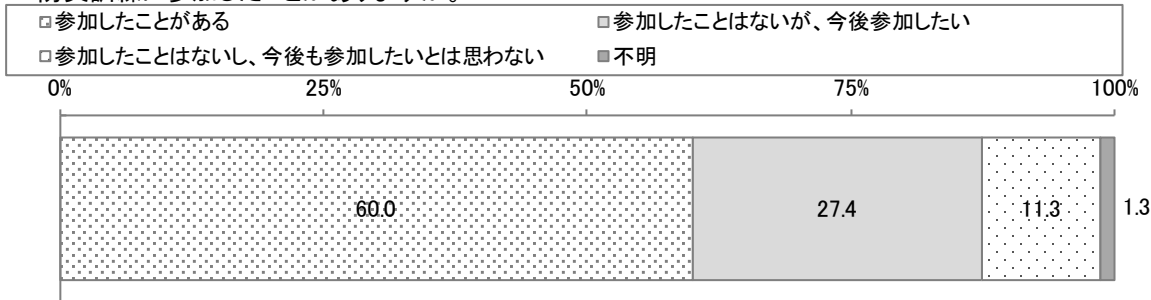
問17 あなたの家では、震災等の災害に対する備えをしていますか。(○はいくつでも)



### ③ 防災訓練

- ・「参加したことがある」は60.0%で、「参加したことはないが、今後参加したい」は27.4%である。一方で「参加したことはないし、今後も参加したいとは思わない」は11.3%である。

問18 防災訓練に参加したことがありますか。

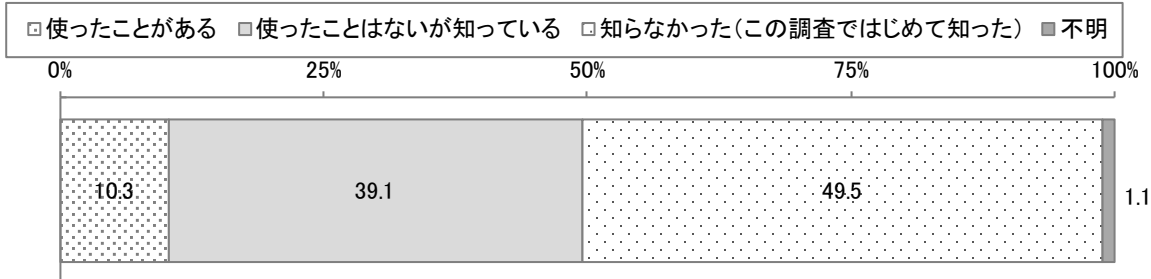


### 8. 救急について:

#### ① 横浜市救急相談センター認知:

- ・「使ったことがある」は10.3%、「使ったことはないが知っている」は39.1%で合計で認知率は約半数。

問19 救急車を呼ぶか迷ったときの救急相談電話、#7119(横浜市救急相談センター)を知っていますか。

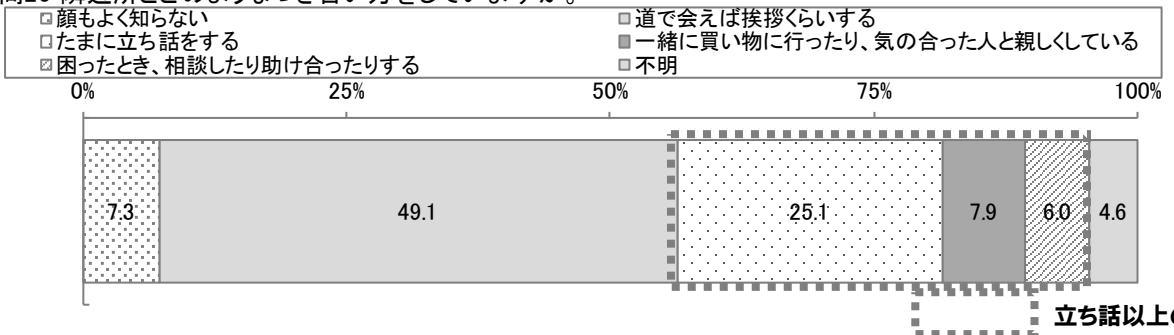


### 9. 地域のつながりについて:

#### ① 隣近所との付き合い方:

- ・「道で会えば挨拶くらいする」は49.1%、「たまに立ち話をする」は25.1%である。『立ち話以上の付き合い』は39.0%である。

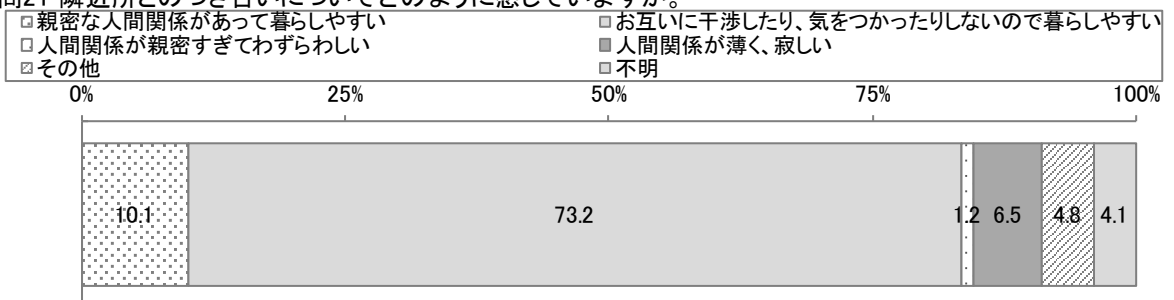
問20 隣近所とどのような付き合い方をしていますか。



#### ② 隣近所の付き合いについて感じる事:

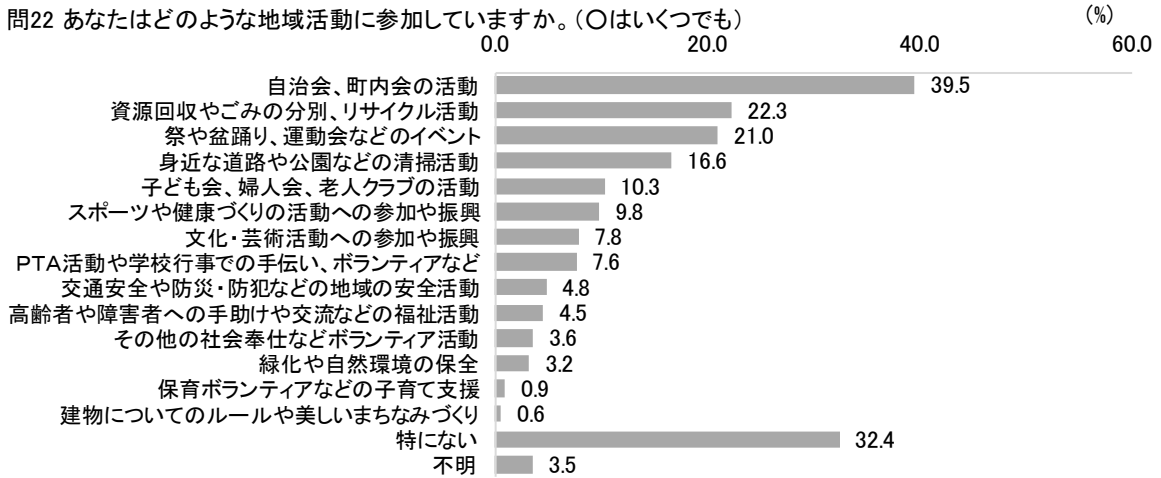
- ・「お互いに干渉したり、気をつかったりしないので暮らしやすい」と感じている割合が73.2%で最も多い。「親密な人間関係があって暮らしやすい」は10.1%である。
- ・「人間関係が薄く、寂しい」と感じている人も6.5%存在している。

問21 隣近所との付き合いについてどのように感じていますか。



③ 地域活動への参加:

- ・ 「自治会、町内会の活動」が39.5%で最も多い。「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」(22.3%)、「祭や盆踊り、運動会などのイベント」(21.0%)が続く。

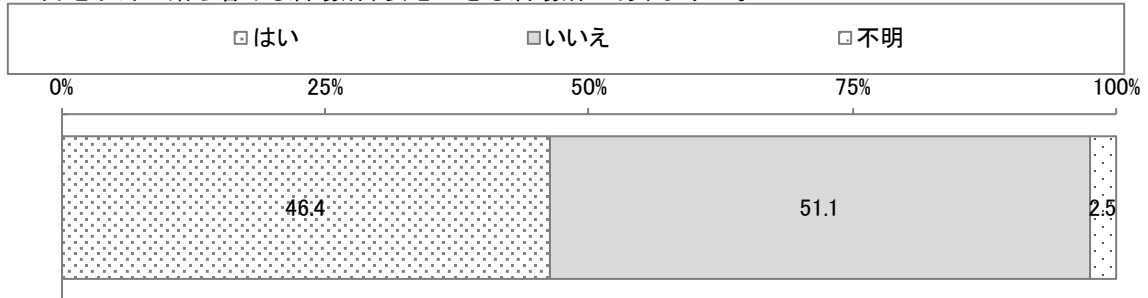


10. 居場所づくりについて:

① 自宅以外の居場所の有無:

- ・ 46.4%が「自宅以外に落ち着ける居場所、安心できる居場所」があると回答しているが、半数以上がないと回答している。

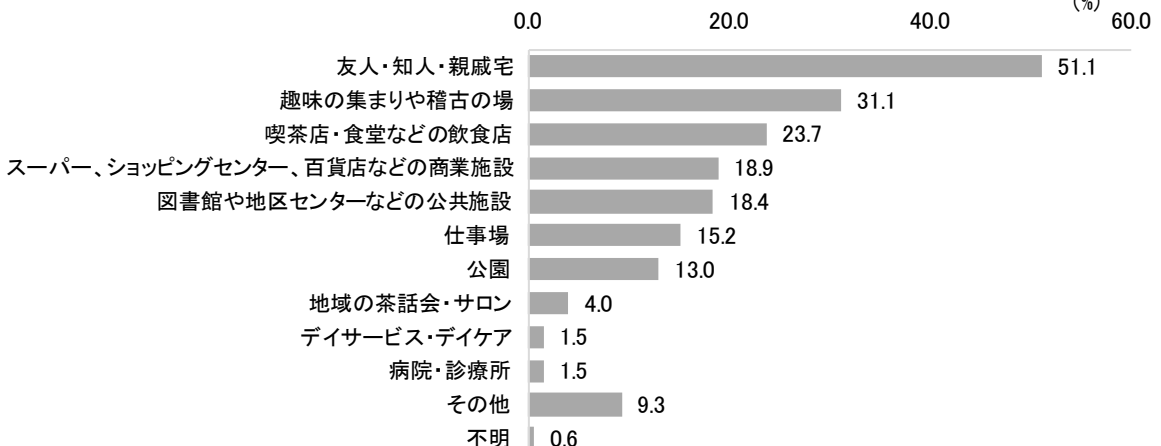
問23 自宅以外に落ち着ける居場所、安心できる居場所がありますか。



② 居場所:

- ・ 「友人・知人・親戚宅」が51.1%で最も多い。「趣味の集まりや稽古の場」(31.1%)、「喫茶店・食堂などの飲食店」(23.7%)が続く。

問23-1 落ち着ける居場所、安心できる居場所はどこですか。(〇はいくつでも)

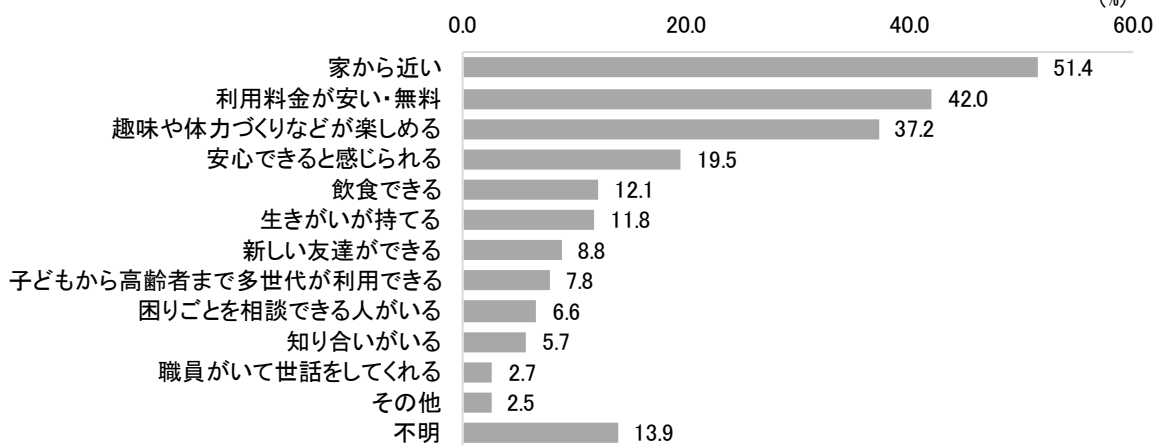




③ 利用したい居場所:

- ・「家から近い」が51.4%で最も多い。「利用料金が安い・無料」(42.0%)、「趣味や体力づくりなどが楽しめる」(37.2%)が続く。

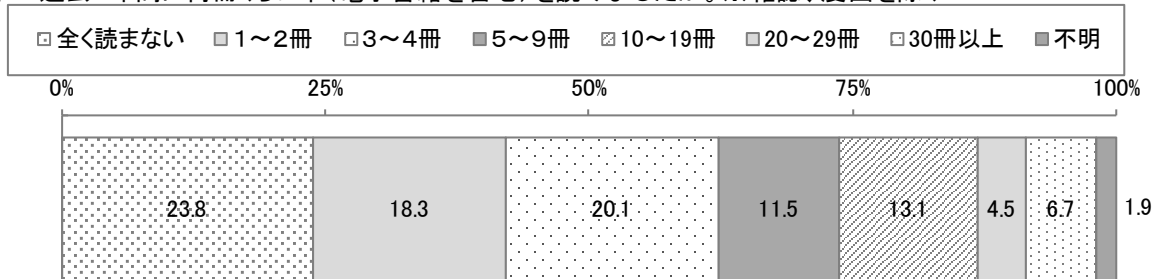
問24 現在または今後、どのような居場所があったら利用しようと思いますか。(〇は3つまで)



11. 読書について:

- ・「全く読まない」が23.8%である。「3~4冊」が20.1%、「1~2冊」が18.3%が続く。

問25 過去1年間に何冊くらい本(電子書籍を含む)を読みましたか。※雑誌、漫画を除く

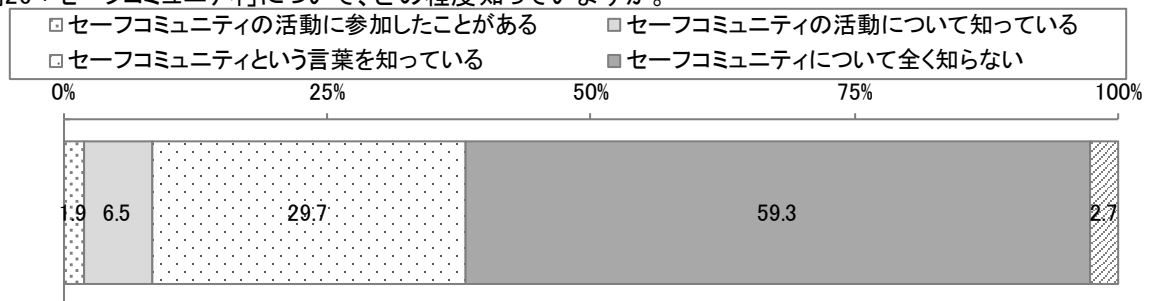


12. セーフコミュニティについて:

① 認知:

- ・「全く知らない」が59.3%を占めている。「言葉を知っている」は29.7%である。「参加したことがある」は1.9%に留まる。

問26 「セーフコミュニティ」について、どの程度知っていますか。



② 安全なまちと感じるか:

- ・安全なまちだと「感じる」割合は24.6%で、「どちらかといえば感じる」を合わせると85%以上が安全だと感じている。

問27 栄区は安全・安心なまちだと感じますか。

